



主催：応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会 (M&BE)
協賛：学術変革研究領域(A)「メゾヒエラルキーの物質科学」

M&BE 新分野開拓研究会 2026

「データ駆動型研究と自動化が拓く計測技術と材料開発」

近年、合成・計測技術の高度化により、多様な実験データが大量に取得されるようになっていきます。こうしたデータを有効に活用するためには、データ解析技術をはじめ、機械学習、AI、深層学習、オートメーション化などを取り入れたデータサイエンスと自動化の研究アプローチが重要です。本研究会では、これらの手法を活用した材料開発や計測、およびデータ解析手法について議論し、新分野開拓の可能性を探ります。

日時：2026年9月17日(木) 13:00～16:00

場所：オンライン

■ プログラム：

13:00	開会挨拶
13:05 ～ 13:45	DX 計測と機械学習による次世代太陽電池の研究 佐伯 昭紀 (大阪大学)
13:45 ～ 14:25	有機トランジスタ研究のデジタルトランスフォーメーション 松井 弘之 (山形大学)
～休憩～	
14:30 ～ 15:10	ハンセン溶解度パラメータ (HSP) を用いた異種材料の相性予測～材料開発を加速させる界面の親和性指標～ 島森 拓土 (住化分析センター)
15:10 ～ 15:50	匂いの価値創造へ向けた自動分析データ解析・センシング技術とその応用 長島 一樹 (北海道大学)
15:50	閉会挨拶

■ 参加費

	参加費	テキスト代
一般 (M&BE 非会員)	2000 円	2000 円
一般 (M&BE 会員)	2000 円	なし
学生 (M&BE 非会員)	なし	1000 円
学生 (M&BE 会員)	なし	なし

本研究会のテキストは、M&BE が発行する会誌 No. 3 です。会員のかたは、M&BE のウェブサイト (<https://annex.jsap.or.jp/support/division/MandBE/>) から分科会誌をダウンロードください。M&BE 非会員のかたには、参加登録の後に会誌 No.3 をメールでお送りします。M&BE にご入会頂くと、分科会誌 (年 4 回発行) や関連研究会の参加費減額などのサービスを受けることができますので、この機会に応用物理学会、M&BE 分科会への入会をご検討ください。

<https://www.jsap.or.jp/membership-individuals>

■ 参加申し込み方法：

以下のリンクから登録してください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=1776209815162294&EventCode=C786217432

■ 世話人・連絡先：

平井 健二 (北海道大学)、硯里 善幸 (山形大学)、
張 慧 (群馬大学)、大原 正裕 (大阪大学)

E-mail: hirai@es.hokudaic.jp, suzuri@yz.yamagata-u.ac.jp